

想・重点戦略) を策定しました

町では、平成31年度に実施した町民アンケートや総合計画審議会等による審議を経て、令和2年度からの10年間を計画期間とする第6次幌延町総合計画※の基本構想を策定しました。また、基本構想で示したまちの将来像の実現に向けて特に重点的に取り組むべき施策の柱及び具体的な取組を示すものとして、重点戦略(=第2期幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略)を併せて策定しました。

町を取り巻く状況は、急激な少子高齢化による人口減少や都市部への人口集中による地域人口構成の変化などによって、地域経済や生活様式は大きな変化が求められており、持続可能な地域づくりの構築が課題となっています。

地域を守り続けるには、地域に暮らす「人」を守り、「人」を守る「しごと」を創り、「暮らし良いまちづくり」を進める必要があります。

町民一人ひとりの創意工夫を結集し、地域資源を最大限に活用しつつ、まちの産業発展により地域機能を維持し、誰もがうらやむ魅力あるまちづくりを進めます。

※ 総合計画とは、町政の最上位計画として位置付けられ、まちづくりの方向性を示す指針としての役割を果たすものです。

○目指す将来像の実現に向けた5つの基本目標

町では、目指す将来像実現のため、まちづくりを5つの分野に分けた上で基本目標を定めて取り組みを進めます。

将来像 共に^{ひら}拓き、共に^{つく}創り、未来へつなぐ！ ～ 笑顔と希望に満ちあふれるまち ほろのべ ～

基本目標1 持続可能なまちづくりを進める(地域づくり・行財政運営)

- 基本施策
- 1-1 協働のまちづくりの推進
 - 1-2 移住・定住の促進
 - 1-3 人権尊重・男女共同参画の推進
 - 1-4 効率的・効果的な行財政運営

基本目標2 活力と賑わいを創る(産業振興・雇用)

- 基本施策
- 2-1 農林業の振興
 - 2-2 商工業の活性化
 - 2-3 観光・交流人口の拡大
 - 2-4 新産業の創出と企業誘致の推進
 - 2-5 雇用対策・消費者対策の推進

基本目標3 健やかな暮らしを共に支える(保健・福祉・医療)

- 基本施策
- 3-1 健康づくりの推進と医療体制の確保
 - 3-2 地域福祉と高齢化に対応したまちづくり
 - 3-3 結婚・出産・子育て支援の充実
 - 3-4 障がい者福祉の充実
 - 3-5 社会保障の充実

基本目標4 生きる力と文化を育む(教育・文化)

- 基本施策
- 4-1 学校教育の充実
 - 4-2 生涯学習の推進
 - 4-3 スポーツの振興
 - 4-4 芸術・文化の振興